

# 第 1 次

## 障がい者活躍推進計画

(計画期間：令和2年4月1日～令和7年3月31日)

令和2年4月

日吉津村教育委員会

機関名	日吉津村教育委員会事務局
任命権者	日吉津村教育長
計画期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）
日吉津村教育委員会事務局における障がい者雇用に関する課題	<p>日吉津村教育委員会事務局においては、職員総数7名の小規模な機関であり、職員の採用及び人事異動等の事務は日吉津村(村長部局)において実施している。</p> <p>また、今までに障がいのある職員の在籍がなく、組織的な体制整備等は特段行ってこなかった。</p> <p>今後は、障がい者の採用・在籍を想定して、障がい者雇用に関する職員の理解の促進と体制整備、各種取組が必要である。</p>
目標	
① 採用に関する目標	日吉津村教育委員会事務局としての採用計画は無いが、障がいのある職員の雇用に関する職員の理解を深めるため、障がいに関する理解促進・啓発のための研修を積極的に受講させる。
② 定着に関する目標	なし。
取組内容	
1. 障がい者の活躍を推進する体制整備	
(1) 組織面	<p>○障がい者雇用推進者として日吉津村教育課長を選任する。</p> <p>○村長部局と合同で、組織内の人的サポート体制を整備するとともに、組織外の関係機関と連携体制を構築し、各々の役割分担を整理した上、関係者間でこれらを共有する。</p>
(2) 人材面	○職員に対して、鳥取労働局が開催する「とっとり障がい者仕事サポーター養成講座」を受講させる。
2. 障がい者の活躍の基本となる職務の選定・創出	
	<p>○今後採用される障がいのある職員の能力や希望も踏まえ、年に1回以上、組織内におけるアンケート等を実施、活用し、職務の選定及び創出について検討を行う。</p> <p>○組織内において、定期的な面談を行い、障がいのある職員と業務の適切なマッチングの状況について点検を行い、必要に応じて検討を行う。</p>
3. 障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理	
(1) 職務環境	<p>○障がいのある職員からの要望を踏まえ、働きやすい環境整備を検討する。</p> <p>○新規に採用された障がいのある職員については、定期的な面談により必要な配慮等を把握し、継続的に必要な措置を講じる。</p> <p>○なお、措置を講じるに当たっては、障がいのある職員からの要望を踏まえつつ、合理的な配慮の範囲で適切に実施する。</p>

(2) 働き方	○時間単位の年次有給休暇や病気休暇などの各種休暇の利用を促進する。
(3) キャリア形成	○本人の希望等も踏まえつつ、実務研修、向上研修等の教育訓練を実施する。
(4) その他の人事管理	○必要に応じて随時面談を実施し、状況把握・体調配慮を行う。 ○障がい者からの要望を踏まえ、障がい特性に配慮した職場介助等を行う。 ○中途障がい職員（在職中に疾病・事故等により障がい者となった者をいう。）について、円滑な職場復帰のために必要な職務選定、職場環境の整備等や通院への配慮、働き方の設定等の取組を行う。
4. その他	
	○国等による障がい者就労施設等からの物品等の調達等の推進等に関する法律に基づく障がい者就労施設等への積極的な発注等を通じて、障がい者の活躍の場の拡大を推進する。